



# DW(ドライウエイト)に ついて

双樹クリニック 透析室

住田大和

## DWとは??

- 透析後、体の中の水分が適正な状態をドライウェイト(DW)といいます。  
→水分が余っていると心臓の負荷になります



まず

○なぜDWを設定する  
必要があるのか？

→設定した体重を目標に  
除水量を決めるため！

DWが適正でないとうなる？

# • 体の中の水分が多すぎる状態・・・



心不全のリスクが高まる  
症状・・・浮腫、息苦しさ、  
起座呼吸(仰向けで寝ると息苦し  
くなり、起き上がると楽になる)、  
胸に水が貯まる(胸水)



DWが適正でないどうなる？

○体の中の水分が不足している状態・・・

症状・・・低血圧

ふらつき

意識消失

下肢痙攣



## 体調

- 体調に変化があれば些細なことでもスタッフに伝えることが大切です！！！！

安定している目安：

血圧が高すぎない

透析中、後に極端な

血圧低下がない。

倦怠感むくみがない等



## DWの設定方法

### ○レントゲン(CTR)

男性は**50%**以下

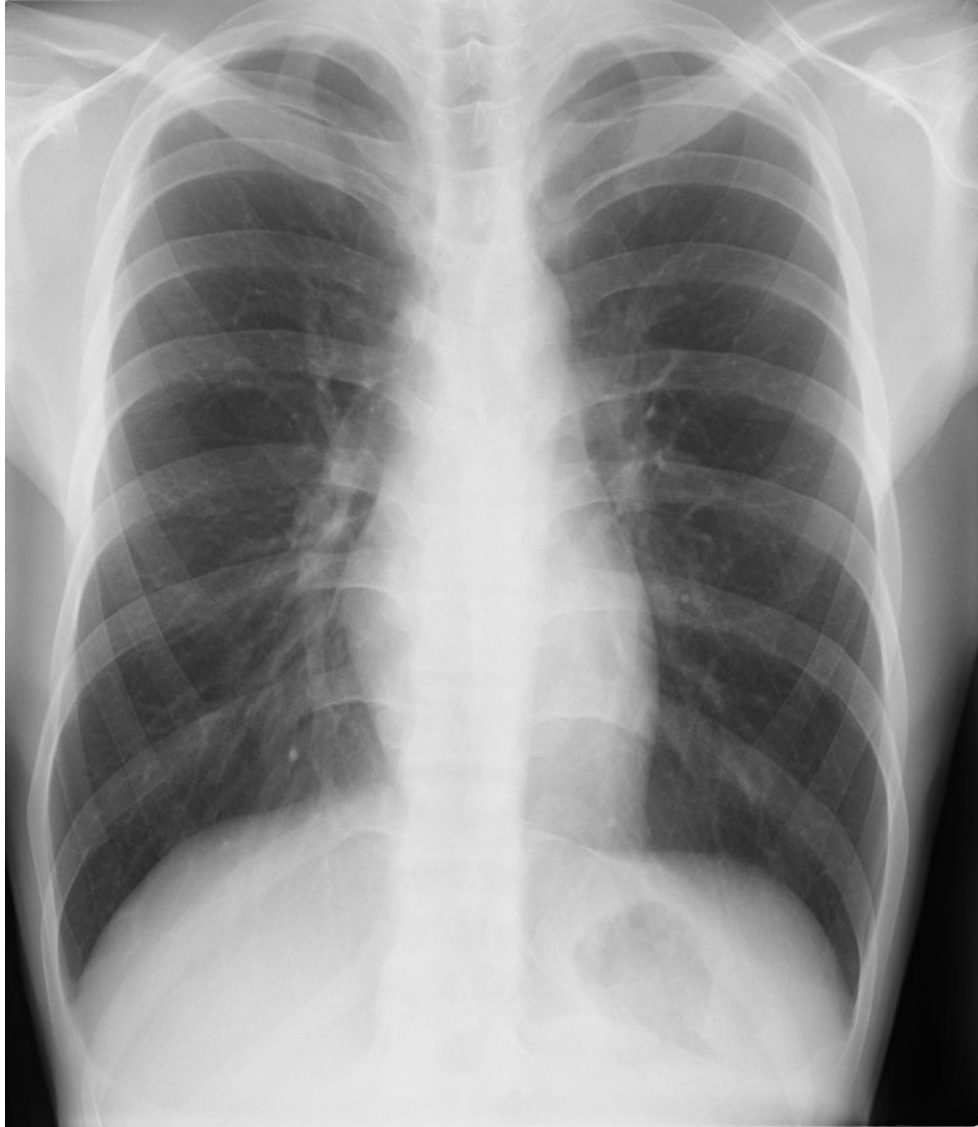
女性は**55%**以下

が指標です

(心肥大の有無で適正な範囲が異なります、撮影時の息止めで誤差が生じることがあります)

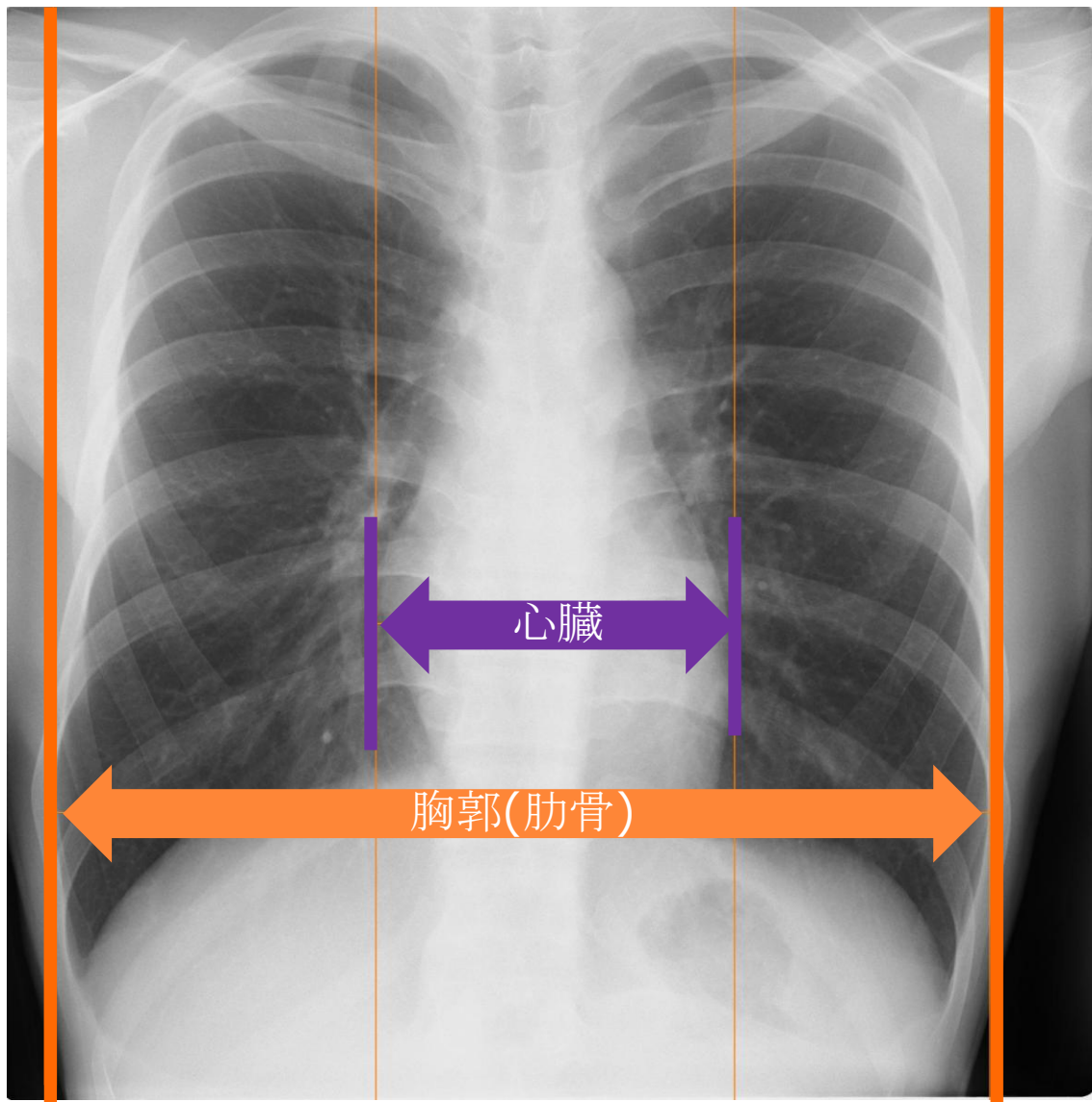


# 正常な肺





# 心胸比測定



心臓と胸郭(肋骨)の  
大きさの比をCTRと  
言います



## DWの設定方法

### ○InBody

筋肉量の変化、体脂肪量、水分量の変化を比較し身体状況、栄養状態を評価しています

基本的には透析後に測定しています。

5分程度で測定することができます。



## DWの評価方法

### ○血液検査(採血)

透析前後採血したり心臓のホルモンを測定します  
数値が高いほど心臓に負担がかかっている合図です



DWの設定方法

## ○心エコー

心臓の動きや心臓が  
肥大していないか確  
認します



## 余談

- 透析をお受けになる方で血圧低下や足が攣る方がいらっしゃいます。こういった場合**DW**が合っていない可能性もありますが、透析時のお水引きが多すぎる可能性の方が大きいと思われれます。つまり体のお水が増えすぎている状態です。



## 余談

- **DW** がきちんと決められれば、心臓に負担がかからないか、と言えばそうではありません。心臓に負担をかけないためには、**DW** を適切に決めた上で、水分管理もきちんと行っていただく必要があります。透析間での体重の増加が多ければ、その増加した水分が心臓に負担をかけます。また、たくさん除水をすると血圧が下がりやすくなり、やはりこれも心臓に負担をかけます。



## 余談

- **DW** が適切であっても、透析間での体重の増加が多ければ、その増加した水分が心臓に負担をかけます。また、たくさん除水をすると血圧が下がりやすくなり、やはりこれも心臓に負担をかけます。
- ご自身の心臓を守るために、中2日空いた時の体重増加を**DW** の6%以内、1日空きだと4%以内におさめることができるよう、ぜひ、水分管理をきちんとして頂きたいと思います。



## 体重増加の目標

- 一日空き 4%
- 二日空き 6%



ガイドラインは一日空き3%、  
二日空き5%です

→塩分の過剰摂取に注意！！  
塩8gが1Lの水分摂取に  
つながります





## まとめ

- 毎年たくさん検査がありますが、**DW**は変化していきます  
常に再設定していく必要があります

→ **DW**は今のお体から、余分な水分を取り除いたら何**kg**になるかを考えるのが**DW**を決める事です



大切なこと

- 透析中、自宅での生活  
の中での血圧
- 体調
- 浮腫

